

2019 年度事業・部会活動報告

2019年6月の総会で、役員の改選があり、事務局長が交代し体制が変わり約1年となりました。引き続き、よろしくお願いします。

JAIPAが8月26日に意見書を提出した総務省の接続料の算定に関する研究会第三次報告書が9月25日に公表されました。報告書の中では研究会においてJAIPAがかねてより主張してきた内容が多く反映されており、JAIPAとしては大変満足している状況です。また、昨年夏から総務省で始まった「電気通信事業分野における競争ルール等の包括的検証に関する特別委員会」のWGや関連する研究会での検討も佳境を迎えており、ネットワーク中立性に関する研究会など中間報告書が公表され、それに基づいて「帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会」が開催され、JAIPAはその事務局を担うなど動きも活発になってきました。

海賊サイトブロッキングに関しては、昨年「インターネット上の海賊版対策に関する検討会議」中間報告案に関して委員の意見がまとまりませんでした。その後もダウンロード規制拡大法案の2019年3月13日に国会への法案提出見送りを経て、内閣府知的財産戦略推進本部 検証・評価・企画委員会において7月26日に「インターネット上の海賊版対策について」文書が公表されています。総務省においても、「インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会」が開催され、JAIPAからもオブザーバとしてプレゼンを行い、意見書も提出するなど、活発な活動を展開しました。

9月12-13日には、第52回ISP&クラウド事業者の集いin旭川が開催され、多数の参加者でにぎわいました。

クラウド部会主催のJAIPA Cloud Conference（通称:クラコン）は今年で7回目となり、9月5日に品川のグランドホールで開催され、482名の来場者を迎え、大盛況のうちに終了しました。

2019年11月の末に、第14回インターネットガバナンスフォーラム年次会合(IGF2019)がドイツ・ベルリンで開催され、JAIPAからは立石副会長が参加し、またJAIPA会員の中から小畑常任理事も参加されました。これに先立ち、10月には日本からの意見の集約などの目的で国内事前会合をJPNICと実行委員会を組織し開催しました。

12月11日には、JAIPAが事務局を務める帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会が、「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」の改定を公表しました。

2020年1月28日に設立20周年記念賀詞交歓会が、会員と多数の来賓にお越しいただき、盛大に開催されました。20周年記念として、ロゴ入りUSBケーブルを作成しまして、当日お越しになられた皆様にお配りし、お越しになれなかった会員の皆様には別途お届けしました。

2月の中盤以降、新型コロナウイルス感染症の感染者拡大を受けて、部会などはリモート開催されることが増え、2月28日に予定されていたIGF2019報告会も開催が延期となりました。海外でも立石副会長が参加を予定しておりましたICANN67(3月メキシコ)はオンラインのみでの開催となりました。

総務省の接続料の算定に関する研究会第三次報告書を受けて、JAIPA と NTT 東西との団体協議が 2 月 17 日に始まり、第 2 回はリモートで 3 月 3 日に開催されました。ここでは上記研究会で課題となっているテーマについて協議が行われる予定です。総務省に対しては、2 月 14 日に東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社の第一種指定電気通信設備に関する接続約款の変更案に対する意見募集に対する意見書を、また 3 月 4 日に再意見募集に対して意見書を提出しております。接続料の算定に関する研究会において 1 月 10 日（第 28 回）、1 月 30 日（第 29 回）に立石副会長がプレゼンテーションを実施しております。

広報関係では総務省がネットワーク中立性に関する研究会のゼロレーティングサービスに関するルール検討ワーキンググループにおいて、ゼロレーティングサービスの提供に係る電気通信事業法の適用に関するガイドラインの検討行ったことから、立石副会長がゼロレーティングサービスについて読売新聞の取材を受け、それが 11 月 27 日に記事として掲載されました。また、11 月に JAIPA Express vol.51 を発行しております。

その他各部会で様々な活動を行っておりますので、個別の活動報告をご参照ください。

協会活動報告

1. インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

電気通信事業関連 4 団体（当協会及び一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）は、安心してインターネットを利用できるようにインターネット接続サービス安全・安心マーク制度を設け、運営を行っています。この「安全・安心マーク」は、一般利用者が事業者を新たに選択する際、ユーザー対応やセキュリティ対策などが、一定基準以上であるという目安を提供するものです。当協会は事務局を担当しています。当初 ISP 版として設置しましたが、2018 年に公衆無線 LAN 関係のマーク制度を新設しました。審査項目は現状に添った形で随時改訂を行っています。現在の取得会社は ISP 版 104 社、公衆無線 LAN 版は 6 社となっております。

URL: <http://www.isp-ss.jp/>

審査委員会：2019 年 7 月 24 日（総会）、11 月 14 日、3 月 25 日（オンライン）

事務局会議：2019 年 6 月 28 日、8 月 29 日、10 月 25 日

2020 年 1 月 14 日、2 月 20 日

担当：立石副会長兼専務理事

2. プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会

この法律は、インターネット上において名誉毀損や著作権侵害などの権利侵害があった場合について、情報の削除や発信者の開示などの手続きを定めています。その運用のために、本協議会が 2002 年に設立され、爾来それぞれの WG において「名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」「著作権関係ガイドライン」「商標権関係ガイドライン」「発信者情報開示関係ガイドライン」が策定され、WG ごとに四半期ごとなどに会合を開き、情報交換やガイドラインの見直しなどを検討しています。

最近では、「プロバイダ責任制限法 名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン」において、これらに関する裁判例とその要旨をガイドラインに反映させています。また。

2014 年度は、11 月に成立した「私事性的画像記録の提供等による被害の防止に関する法律（平成 26 年法律第 126 号）」（いわゆる「リベンジポルノ法」）をふまえ、私事性的画像記録のインターネット等への流通によって自己の名誉等が侵害されたとする者から、送信防止措置を講じるよう申出を受けた場合の対応が適切かつ迅速に行われることを目的として、プロバイダやサイト管理者向けの対応の参考となるよう「プロバイダ責任制限法 名誉毀損・プライバシー関係ガイドライン補訂版」を作成しました。

これらの動向について逐次、行政法律部会にて随時報告されております。

- ・「著作権関係 WG」

会議：2019 年 6 月 10 日、9 月 9 日、12 月 9 日

担当：野口行政法律部会副部長

- ・「名誉毀損・プライバシー関係 WG」

会議：メール

担当：野口理事・行政法律部会副部長

- ・「商標権 WG」

会議：2019年6月13日、9月12日
担当：岩本容明氏（ビッグロブ株式会社）

・「発信者情報開示関係WG」

会議：2019年9月9日、12月9日
担当：野口理事・行政法律部会副部長

3. 電気通信サービス向上推進協議会 <http://www.tspc.jp/>

この協議会は電気通信サービスの広告表示に関する自主基準の策定・運用等をはじめ、利用者サービスの向上のための施策を推進するために、2003年11月に設立されました。参加は、電気通信事業者団体（一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟）です。

2020年2月27日に「電気通信サービスの広告表示に関する自主基準及びガイドライン題13版」をとりまとめ、公表しました。最近では2018年12月に発生した携帯電話における事故を踏まえ「電気通信サービスにおける事故及び障害発生時の周知・情報提供の方法等に関するガイドライン」の改定を検討しています。

また、実効速度適正化委員会では、インターネットのサービス等の実効速度計測に関する共通化プロセス等の適切性の確認および助を行い、2019年3月には「MVNOが提供するインターネット接続サービスの速度計測手法及び利用者への情報提供手法等に関するガイドライン」（MVNO参考速度計測ガイドライン）を策定しています。

この協議会では消費者センターからのISPへのホットラインと言われる「消費生活センター等への苦情相談連絡先リストを作成し配布をしております。本リストは定期的に更新しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

この協議会の下にある広告表示検討部会では、毎年度事業者から主要なテレビ広告・新聞広告の提出を受けた審査を定期的に行っております。今後これにWebの動画広告を加えることを検討しています。

担当：佐々倉副会長
会議：親会は上半期開催無し

・ 広告表示自主基準WG・広告表示検討部会（広告表示アドバイザー委員会）

担当：NTTコミュニケーションズ株式会社 法務部門 蓮尾担当課長
会議：2019年7月22日、8月19日（広告表示アドバイザー委員会）
9月30日（広告表示検討部会）

・ 事故対応検討WG

担当：木村事務局長
会議：2019年7月29日、9月17日、11月15日、

・ 実効速度適正化委員会（実効速度適正化WG）

担当：木村事務局長
会議：2019年8月6日

- ・ 苦情・相談検討 WG（休会）
- ・ 責任分担検討 WG（休会）
- ・ 販売適正化 WG（休会）
- ・ 識別音検討 WG（休会）

・ 事務局会議：4月16日、6月3日、7月17日

4. 違法情報等対応連絡会 https://www.telesa.or.jp/consortium/illegal_info

本協議会は電気通信事業者4団体および総務省（オブザーバ）で構成し、2006年10月25日に「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン（以下ガイドライン）」および「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項（以下モデル条項）」を策定しました。

今年度は9月17日と25日に、事業者向けにネット上の人権侵害に関する理解をさらに深め、迅速かつ適切に対応する目的で、事業者ネット上の人権侵害対策セミナーを開催しました。

担当：野口理事・行政法律部会副部長、木村事務局長

5. ICT分野におけるエコロジーガイドライン協議会

本協議会はJAIPA以外にTCA（一般社団法人電気通信事業者協会）、テレサ協（一般社団法人テレコムサービス協会）、情報通信ネットワーク産業協会、特定非営利活動法人ASP・Saasインダストリ・コンソーシアムをメンバーとして2009年6月24日に発足しました。「ICT分野におけるエコロジーガイドライン」を公表し、電気通信事業者によるCO2排出削減の取組の自己評価結果の届出の受付及び「エコICTマーク」を使用する事業者の公表を2010年7月1日より開始しています。2020年2月13日に第38回の協議会が開催され、会田会長にご出席いただきました。

6. 安心ネットづくり促進協議会 <http://good-net.jp/>

安心ネットづくり促進協議会（安心協）は携帯電話及びインターネットの利用環境整備のために、総合的な取組を推進することにより、誰もが安心かつ安全に携帯電話及びインターネットを利用できる環境の構築を図る民間の取組として、2009年に設立されました。その後、2012年に一般社団法人化され、今日に至っています。

安心協は、法的問題サブワーキングから児童ポルノブロッキングについて2010年に中間発表を行い、これが今日に至る児童ポルノブロッキングの法的根拠となっています。また、また、良好なインターネット環境づくりに賛同するポータルサイトを開設しています。

7. IPv6普及・高度化推進協議会 <http://v6pc.jp/>

2001年に設立された、IPv6普及促進をはかるための団体。協議会の下には各種WGがあり、活動を行っています。当協会はこのうち、「IPv4/IPv6共存WG IPv6サービス導入推進SWG」に参加していますが、実際の活動は、IPv6社会実装推進タスクフォース（旧IPv4アドレス枯渇対応タスクフォース）のアクセス網WGと合同で開催される会合に出席しています。

8. IPv6社会実装推進タスクフォース <https://i6i.jp/>

2008年9月5日に発足したIPv4アドレス枯渇対応タスクフォースを2018年にIPv6社会実装推進タスクフォースと改名しました。総務省およびテレコム/インターネット関連21団体が参加しています。この団体はIPv6を基調にするビジネス環境を整備すべく、2025年までにIPv4に頼らない持続可能な技術的、社会的、経済的基盤を確立することをゴールとして目指しています。広報、教育テストベッド、アクションプラン支援など各種WGがあり、当協会はアクセス網WGの事務局をつとめています。

担当：木村事務局長

9. e-ネットキャラバン協議会 (e-ネットキャラバン運営協議会)

e-ネットキャラバンは一般財団法人マルチメディア振興センターを事務局にして総務省、各事業者5団体が協力し、2006年度より活動しています。その更なる発展のために、2010年にこの協議会が発足されました。活動は続いています、JAIPAとしては2016年度以降は特に目立った動きはありません。

10. ICANN 会議参加

ICANN(The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers)

インターネットのIPアドレス及びドメイン名等の資源管理を全世界的に調整するため1998年に設立された民間の非営利団体で、米国カリフォルニア州のNPO法人である。この10年余りは、インターネットの管理体制に対して各国からの不満が現れ、国連が主催するIGFとも協働してインターネットのガバナンスに関する活動を行っている。

EUの個人情報保護規則が強化されたことによる影響は非常に大きく、特にWHOISについては大きな課題となっており丁寧な取り扱いが要求されている。また第2のWHOISも検討されている。

第64回のICANNは19年ぶりに日本(神戸)で開催されたこともあり日本人が多く参加されていた。これに合わせICANNのISPが参加しているISPCP部会とJAIPAによるジョイントミーティングを開催し、海外と日本からの参加者は、併せて100人を超えた。5Gやブロッキングの問題などISP事業者共通の話題について国際的に話し合いを持つことができ、海外からの参加者からも有意義であったと評価頂いた。今後も連携して情報交換・意見交換を行っていききたい。

担当：立石副会長兼専務理事

11. 電気通信個人情報保護推進センター<https://www.dekyo.or.jp/kojinjyoho/>

一般財団法人日本データ通信協会及び電気通信事業者団体4団体(一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人テレコムサービス協会、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟)で「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」に基づき電気通信事業分野を対象とした認定個人情報保護団体を設

立。一般財団法人日本データ通信協会内に「電気通信個人情報保護推進センター」を設けた（平成 17 年 4 月）。4 団体に加盟している会員については、優遇措置が取られています。具体的には年会費の軽減措置がとられています。詳しくは事務局にお問い合わせください。

認定個人情報保護団体への加入状況は 6 月 29 日現在 129 社となっており、大きな変動はありません。苦情・相談受付状況は、2013 年当初より半分と減少、電話での連絡が一番多い。個人情報漏洩事案の発生状況は、従業員の誤送信、保管管理ミスが多いようです。

- 対象事業者の個人情報の取扱いに関する苦情の処理
- 個人情報の適正な取扱いの確保に寄与する事項についての対象事業者に対する情報の提供
- 対象事業者に対し、個人情報保護指針を遵守させるために必要な指導、勧告その他の措置
- その他、対象事業者の個人情報の適正な取扱いの確保に関し必要な業務

12. 情報通信における安心安全推進協議会 <https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に 2007 年に設置され、情報通信の安心・安全な利用に係る標語を毎年募集し、表彰、ポスター作成等を行っています。この協議会については、2020 年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務めるネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会と統合の方向で検討が進められています。

13. 情報通信月間推進協議会

情報通信月間とは 5 月 15 日～6 月 15 日を期間とし、昭和 60 年 4 月の情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として設けられたものであり、その期間中、全国各地で情報通信に関する様々な行事を開催し、それらを通して国民に新時代の情報通信についての理解と協力を求めていくこととしています。なお、JAIPA は趣旨に賛同して 2008 年度から加盟、協賛をしています。

会議：2019 年 4 月 26 日、6 月 3 日（総会）、11 月 6 日

担当：木村事務局長

14. 消費者保護ルールの見直し・充実に関するWG（ICT サービスの安心・安全研究会）

総務省の中にある研究会で、JAIPA は事業者側オブザーバとしてこの WG のほか、「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」にも参加しています。

担当：木村会長補佐

会議：2019 年 10 月 15 日、11 月 11 日、11 月 20 日、12 月 24 日

15. ネットワークの安全・信頼性対策に関する調査会

この会議は、総務省電気通信技術システム課から三菱総合研究所に委託され、学識経験者、電気通信事業者、消費者団体等の有識者により構成されるものですが、今年度はまだ活動しておりません。

16. 無線 LAN ビジネス推進連絡会 <http://www.wlan-business.org/>

総務省主催「無線 LAN ビジネス研究会」からの提案で 2012 年 9 月準備会を発足し開始されました。本連絡会を通じて、個人、法人に向けて無線 LAN のメリット・デメリットの認知活動、公衆エリア・家庭・オフィスにおける無線 LAN の普及促進をし、業界横断的な各プレイヤーが直面する課題への解決、災害時対応等、業界連携・協調が可能で有用な取組を目的としています。2019 年 9 月に一般社団法人に移行しました。

会議：2019 年 8 月 29 日（一般社団法人移行のための臨時総会）11 月 8 日（総会）
担当：立石副会長

17. 一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会

<http://www.netsafety.or.jp/>

2011 年 3 月 3 日に発足した児童ポルノ掲載アドレスリスト作成管理団体です。児童ポルノ画像が掲載されたサイトに係るアドレスリストの作成・管理を行うなど、インターネットを通じた違法コンテンツの流通を防止するために民間事業者等が講じる各種取組みを支援することにより、安全なインターネット環境の実現に寄与することを目的としています。

役員は交代制で、現在立石副会長が理事に就任しています。

18. 子供の性的搾取等撲滅対策推進協議会（旧：児童ポルノ排除対策推進協議会）

<https://www.npa.go.jp/safetylife/syonen/sakusyu/council.html>

警察庁が中心となって作った団体で、年に 1 回協議会やシンポジウムを開催しています。

19. ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会(CCIF) <http://www.ccif-j.jp>

警察庁が開催する「平成 19 年度総合セキュリティ対策会議」が 2008 年 3 月 27 日にまとめた報告書をうけて、著作権団体と電気通信事業者によりファイル共有ソフトにおける侵害実態や課題などの情報を共有し、共同・連携して著作権侵害対策活動を検討する場として 2008 年に設立されました。

2010 年 6 月 1 日より、Winny, SHARE, Gnutella, Bittorent の利用者を対象に著作権侵害があった場合 ISP 連絡窓口へ要請書類をメールにて送付しております。

担当：木村事務局長

・ 技術部会

担当：野口理事

20. インターネットメディア連絡会

インターネットを通じて情報発信を行う事業者が、一層適切な業務プロセス・手続きによって情報発信を行うことにより、我が国のインターネットメディア事業の健全性を向上させ、利用者の信頼を高めるために、関係事業者間で情報共有・意見交換等を行う場として、JAIPA と一般社団法人テレコムサービス協会が事務局となり、2017 年に設立されました。

年に 1 回開催され、キュレーションサイトにおける情報の信頼性確保の在り方やフェイクニュースや誤情報への対応につき関係事業者による情報共有や意見交換をしました。今年度はまだ会議は開催されていません。

担当：木村事務局長

21. ネット社会の健全な発展に向けた連絡協議会 <https://www.fmmc.or.jp/net-shakai/>

一般財団法人マルチメディア振興センターの中に2016年に設置され、インターネット上で名誉毀損やプライバシー侵害、差別的表現などの他人を傷つけるような情報発信が行われないよう普及啓発活動を行っています。具体的にはポスターを作製し、春と秋の年2回キャンペーンを行い、年に1回シンポジウムを開催しています。この協議会については、2020年度に同じマルチメディア振興センターが事務局を務める「12. 情報通信における安心安全推進協議会」と統合の方向で検討が進められています。

担当：木村事務局長

22. 帯域制御の運用基準に関するガイドライン検討協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/bandwidth/>

2007年に電気通信事業関連の4団体（社団法人日本インターネットプロバイダー協会、社団法人電気通信事業者協会、社団法人テレコムサービス協会、社団法人日本ケーブルテレビ連盟）とMVNO協議会で発足いたしました。

2008年5月23日に「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」を策定しその後数回ガイドラインの改訂を行っております。

2019年4月に総務省から公表された「ネットワーク中立性に関する研究会における中間報告書」で帯域制御ガイドライン見直しを求められたことから、NGN IPoE協議会をメンバーに加え本年5月に協議会が再開され、12月11日には「帯域制御の運用基準に関するガイドライン」の改定を公表しました。

担当：立石副会長兼専務理事 木村事務局長

23. インターネットの安定的な運用に関する協議会

<https://www.jaipa.or.jp/other/intuse/>

2006年に電気通信事業法に定める通信の秘密の義務とのサイバー攻撃対処との関係等を整理するガイドラインを作ることを目的として電気通信関連4団体に総務省をオブザーバとして設立されました。その後電気通信事業者における大量通信等への対処と通信の秘密に関するガイドラインを公表し、数回改定を行っています。JAIPAとICT-ISACが事務局を努めています。今年度はまだ開催されていません。

担当：木村事務局長

24. 迷惑メール対策推進協議会

迷惑メールへの対応の在り方に関する研究会最終取りまとめでの提言を受け、関係者による効果的な迷惑メール対策の推進に資することを目的として日本データ通信協会の中に2008年に設置されました。迷惑メール対策ハンドブックを作成し、送信ドメイン認証技術導入マニュアルを作り、広く配布している。送信ドメイン認証、OP25Bの普及状況について定期的に調査を実施しています。

会議：2019年7月10日 総会 6月28日 幹事会

担当：立石副会長兼専務理事、木村事務局長

25. 低炭素社会実行計画ワーキンググループ

経団連が主体となって低炭素社会実行計画のフォローアップをするワーキンググループで、2017年以降 JAIPA、7社の協力を得て、毎年度実績値と2020年、2030年目標を報告しています。

<http://www.keidanren.or.jp/policy/vape.html>

会議 2019年6月4日 WG 同12日 説明会

担当：木村事務局長

26. 接続料の算定等に関する研究会

電気通信ネットワークのIP化が進展する中、我が国の基幹的な通信網においても、IP網が基軸となってきている。その中で、IP網同士の接続条件等、電気通信事業における競争基盤となる接続を巡る諸論点について議論、検証が必要となってきている。これを踏まえ、多様なサービスが公正な競争環境の中で円滑に提供されるよう、接続料の算定方法等について検討を行う、「接続料の算定に関する研究会」を開催。検討科目は（1）接続料の算定方法（2）NGNの優先パケットの扱い（3）NGNの県間伝送路のルール（4）コロケーションルール及びその代替措置（5）接続料と利用者料金との関係の検証（スタックテスト）（6）その他。2017年3月27日から開始されました。

2017年9月に第一次報告書、2018年10月に第二次報告書、2019年9月に第三次報告書が公表されました。2019年度からはモバイル接続料に関する検討も加わりました。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/access-charge_calculation/index.html

会議：2019年4月5日、4月24日、5月14日、5月31日、6月7日、6月28日

7月12日、9月17日それ以降の活動については冒頭をご参照ください。

担当：立石副会長兼専務理事、小畑常任理事

27. 一般社団法人日本IT団体連盟

IT関連団体の連合体として、我が国のIT産業の健全な発展に貢献するとともに、世界最高水準のIT社会の構築を目指すため、政府との双方向のコミュニケーションを実現しながら積極的に提言等を行い、我が国の経済・社会、国民生活の向上に寄与することを目的に設立しました。当協会はメンバーとして参加しております。

主な活動は下記の通りです。本連盟の中に、政策委員会、国際委員会、IT教育委員会、IT人材育成委員会、情報銀行推進委員会、サイバーセキュリティ委員会があり、当協会は国際委員会に参加しております。

IT教育推進に関する諸活動

IT人材育成に関する諸活動

ITに関する事項の政府、関係機関等との連携、情報交流、意見表明及び提言

海外IT関連団体との連携、意見交換

サイバーセキュリティ強化のための諸活動

会員間での連携及び情報交流

その他目的を達成するために必要な事業

会議：2019年5月17日（理事会）6月25日（総会）、7月31日（事務局会議）
9月25日（事務局会議）、10月29日、2月21日
2020年2月21日（事務局会議）、3月6日（理事会）
担当：立石副会長兼専務理事（理事・国際委員会主査）

28. 放送コンテンツ配信連絡網協議会

総務省が放送コンテンツのインターネット配信の一層の進展により、ネットワーク運用に係る課題をはじめ、放送と通信にまたがる技術的課題等への対処が必要となることを踏まえ、関係者間の定常的な情報共有及び課題検討を行うことを目的として、放送事業者、通信事業者及び関連団体等より構成される「放送コンテンツ配信連絡協議会」（会長：村井 純 慶応義塾大学環境情報学部教授）を設立。本会議では技術WGとサービスWGを立ち上げ、それぞれ現状について説明等を行っております。当協会では、2018年11月28日に技術WGが開催され、「日本のインターネットの構造と課題について」というプレゼンを行いました。その後通信事業者の5Gの進捗状況や課題、放送関係者からは過去に行ってきたIP放送実証実験の結果について各社から発表がありました。また最近では、「ネット同時配信災害時のローカル局の対応」、「米国テレビ市場概況」、「イギリス BVOD 等の関連する技術・制度」等の発表で海外に起けるIP放送の現状などの報告もあり、今後普及するであろう放送コンテンツのIP化に関する情報交換が行われています。

会議：2019年6月3日、9月18日、3月5日（延期）
担当：立石副会長兼専務理事

29. コンテンツ配信基盤 IPv6 化検討WG

コンテンツ事業者の方々が配信基盤をIPv6化するにあたって抱えている課題の解決や知見の共有を目的として発足しました。

会議：2019年8月23日（プレ会合）、10月9日

30. 消費者のデジタル化への対応に関する検討会

近年の急速なデジタル技術の発展により消費生活における日常行為の利便性・効率性が向上した一方で、新たな消費者トラブルも発生しており、デジタル技術の活用が消費生活にもたらす新たな課題への対応を求められている。これに対応すべく、今後の経済社会の動向や新技術の社会実装見通しも踏まえ、消費者庁において、消費者が注意すべき事項や知っておくべき事柄等について幅広く議論することを目的です。

主な検討項目

- (1) デジタル・プラットフォーム利用に当たっての消費者の留意事項
- (2) 消費者を取り巻くAI等の現状とそれへの向き合い方
- (3) デジタル化に対応した消費者教育・啓発に関する基礎的な整理 等

会議：2019年12月17日、
担当：立石副会長

31. 沖縄 ICT フォーラム 2019in 与那国

日時：2019年 7月10日（水）15:00～18:00（招待制）
7月11日（木）14:30～18:00

7月12日（金）10:00～18:10

場所：与那国 久部良多目的集会所（10日は石垣島にて開催）

〒907-1801 沖縄県八重山郡与那国町字与那国4022-223

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

共催：インターネット接続安全・安心マーク推進協議会

参加費：無料

参加者：11日（木）73名、12日71名 総計 75名 （セキララ会40名）

<https://www.jaipa.or.jp/topics/2019/07/ict2019in.php>

※今回は会員限定として開催しました。

□概要については、当協会 Web の報告書よりご覧ください。

部会活動報告

1. 行政法律部会

部会長	木村 孝	ニフティ株式会社
副部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	吉井 一雄	NTT コミュニケーションズ株式会社

■2019 年度における活動

インターネット上の差別情報（同和地区）に関する法務省の運用変更に関する情報共有
総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会への参加
プロ責法対応 各社の情報交換、相談対応 プロ責法運用の現状と課題 総務省消費者行政第二課と意見交換

ISP&クラウド事業者の集い in 旭川におけるセッション開催

総務省 電気通信事業法改正法施行、電気通信番号規則改訂への対応における各社対応」
ネット上の人権侵害対策セミナー開催（9月17日、25日 違法情報対応連絡会主催）
など

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/admin/>

- 第 183 回（2019/04/09）【17 名】
- 第 184 回（2019/05/09）【10 名】
- 第 185 回（2019/06/11）【13 名】
- 第 186 回（2019/07/02）【16 名】
- 第 187 回（2019/08/05）【20 名】
- 第 188 回（2019/09/03）【26 名】
- 第 189 回（2019/10/08）【16 名】
- 第 190 回（2019/11/12）【21 名】
- 第 191 回（2019/12/11）【17 名】
- 第 192 回（2020/01/15）【20 名】
- 第 193 回（2020/02/04）【17 名】
- 第 194 回（2020/03/10）【16 名】

■総務省・他団体主催会議参加■

・「プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会（名誉毀損・プライバシー関係WG）、（発信者情報開示関係 WG）、（著作権関係ガイドライン WG）」

担当：野口副部会長

・「プロバイダ責任制限法ガイドライン等検討協議会」：商標権関係ガイドラインWG

担当：岩本 容明氏（NEC ビッグロブ株式会社）

・「違法情報等対応連絡会」

担当：木村部会長、野口副部会長

- ・「ホットライン運用ガイドライン検討協議会」
担当：野口副部長
- ・「ファイル共有ソフトを悪用した著作権侵害対策協議会」（CCIF）
担当：木村部長
- ・「電気通信サービス向上推進協議会」：広告表示自主基準 WG
担当：NTT コミュニケーションズ 蓮尾担当課長、木村部長
- ・「電気通信サービス向上推進協議会」：事故対応検討 WG
担当：木村部長
- ・「一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会」：運営委員会
担当：野口副部長
- ・総務省 インターネット上の人権侵害情報に係る実務者検討会
担当：野口副部長
- ・総務省 インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会
担当：木村部長、野口副部長

2. 地域 ISP 部会

部会長	晋山 孝善	ジェットインターネット株式会社
副部会長	植田 裕之	株式会社ネットフォレスト
副部会長	竹内 勝幸	株式会社シナプス

■2019 年度活動報告

設立当初より毎年2～3回程度、各地方にて「集い」を行っております。「ISP&クラウド事業者の集い」は昨年50回を迎え、今年は5月佐賀、9月に旭川で行いました。旭川の集いでは、当協会の各部会活動を少しでも皆さんに知っていただく為、毎月行っている部会活動内容からピックアップしての報告の場も設けました。行政法律部会、インターネットユーザー部会、モバイル部会にご協力いただきました。詳細については、下記の集い報告をご覧ください。

今まで「ISP&クラウド事業者の集い」として開催しておりましたが、部会等で検討し来年度開催から「JAIPAの集い」と開催名を新たに、ISPやクラウド事業者だけでなく他の事業者、他部会の方々にも積極的に参加いただき、JAIPA全体の「集い」としてインターネット関連事業を盛り立てていこうというものです。引き続き、普段課題となっている案件を取り上げ情報共有し、地域興しや地元根付いた提案などのプログラムを構成していきます。来年度からは横断WGとした扱いになります。

・毎月の部会については集い企画の他に、総務省主催の「接続料の算定等に関する研究会」の会議状況について情報共有し、意見募集や当協会としての対応を話し合っております。随時 NTT 東西さんにおいでいただき説明会も行っております。その他の総務省会議や電気通信事業者向けの制度、課題について毎月木村事務局長より部会向けに説明をいただいております。また、地域 ISP 向けのビジネスに関連する提案についてのプレゼンの機会を設けたり、インターネット業界に対する問題点や課題について、情報を共有し活発に議論しております。

・隔月（奇数月）で行っている JPCERT/CC との情報共有の場も活発に行っております。

・今後も JAIPA 会員だけでなく非会員にも広く渡るように地域での活動を活発にして、入会促進を図り、情報共有をしていきたいと思っております。

ぜひ、月々の部会、集いに皆様のご参加をお待ちしております。

■ISPの集い■

第51回 ISP&クラウド事業者の集い in 佐賀

【開催日・場所】

開催日：2019年5月16日（木）～17日（金）

場所：佐賀県教育会館 大会議室

〒849-0916 佐賀市高木瀬町東高木 227 番地 1

TEL 0952-31-7131 FAX 0952-31-7132

<http://www.saga-ed-center.jp/access/access.html>

参加者：124名

プログラム：

□5月16日（木）

- 13:00- 受付開始
- 13:30-13:35 開会挨拶 地域 ISP 部会 部会長 晋山孝善
- 13:35-14:20 QUNOG13.5 ～佐賀自慢～
ひなたコミュニケーションズ 芝村正志氏
大電株式会社 徳淵甚也氏
株式会社 QTnet 西田圭氏
- 14:20-15:05 もう一人で困らない！マネージドセキュリティサービスの活用法
NTT テクノクロス株式会社/日本セキュリティオペレーション事業者協議会 (ISOG-J)
NTT グループ セキュリティプリンシパル
/ 副代表、セキュリティオペレーション連携 WG リーダー 武井滋紀氏
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-15:50 「モバイル部会の海外調査報告@台湾」
JAIPA モバイル部会 竹内勝幸氏 (株式会社シナプス)
- 15:50-16:50 「接続料の算定に関する研究会と現在の状況」
総務省総合通信基盤局電気通信事業部料金サービス課 課長補佐 大磯一氏
- 16:50-17:00 休憩
- 17:00-18:30 パネルディスカッション：フレッツに頼る生き方、頼らない生き方 ～最新の動向を識者に訊く
モデレータ：JAIPA 名誉会員 古関義幸氏
パネリスト：シナプス 竹内勝幸氏、QTnet 西田圭氏、ジェットインターネット 晋山孝善氏
- 19:00-21:00 懇親会 ホテルマリタール創世 佐賀
- 5月17日(金)
- 9:30- 受付開始
- 10:00-10:30 ネットワーク中立性とは
総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 データ通信課長 山路栄作氏
- 10:30-12:00 パネルディスカッション：中立性とどう向き合うか
パネリスト：総務省 データ通信課長 山路栄作氏、JAIPA 立石聡明副会長、中央大学 実積寿也氏
モデレータ：BBIX 株式会社 福智道一氏
- 12:00-13:30 昼食休憩
- 13:30-14:00 CloudConference2019 告知
CloudConference2019 実行委員長 吉村真輝氏
JAIPA 新規入会企業紹介
株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社
- 14:00-14:45 電気通信番号関係の制度改正について
総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 電気通信技術システム課 番号企画室 課長補佐 梅城崇師氏
- 14:45-15:25 第5世代移動通信システム(5G)の今と将来展望
総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 企画官 片桐広逸氏
- 15:25-15:35 休憩
- 15:35-16:05 IP アドレスを取り巻く状況について
株式会社 Geolocation Technology 風間勇人氏
- 16:05-16:35 IPoE 利用者による光コラボ「事業者変更」時の注意点
NGN IPoE 協議会 石田 慶樹氏 梶原 直人氏
- 16:35-17:05 最近の IPv4 アドレスの分配・AS の分配 そして WHOIS 登録
JPOPf 運営チーム 鶴巻 悟氏
- 17:05-17:15 休憩
- 17:15-18:10 若者から見た IT 企業と受け入れる管理職の意見
モデレータ：QTnet 西田圭氏
パネリスト：QTnet 梶原沙恵氏、BBIX 株式会社 安部博文氏 鈴木里奈氏
- 18:30-20:30 懇親会 千代

第 52 回 ISP&クラウド事業者の集い in 旭川

【開催日・場所】

開催日：2019年9月12日（木）～13日（金）

場所：旭川市民文化会館

旭川市7条通9丁目（旭川市役所隣り）

TEL：0166-25-7331 FAX：0166-22-3526

後援：旭川市、旭川情報産業事業協同組合、旭川 ICT 協議会

参加者：148名

プログラム：

□9月12日（木）

13:30- 受付開始

14:00-14:05 開会挨拶 地域 ISP 部会 部会長 晋山孝善

14:05-15:00 ファームノートの挑戦～Internet of Animals で切り拓くこれからの農業～

株式会社ファームノートホールディング 代表者 小林 晋也氏

15:00-15:45 本当の災害時運用とは？石狩 DC の経験を通して

ビットスター株式会社代表取締役 CEO

さくらインターネット株式会社 執行役員 前田 章博氏

15:45-16:00 休憩

16:00-16:30 回線事業者、ホスティング・クラウド事業者のプロ責法対応+海賊版対策キャンペーン経緯

行政法律部会

木村 孝氏 ニフティ株式会社

山下 健一氏 さくらインターネット株式会社

岡崎 英喜氏 アルテリア・ネットワークス株式会社

16:30-16:35 休憩・準備

16:35-18:00 パネルディスカッション：北海道で実績を積んだ3名の方から見た日本のプログラム教育について

■パネリスト

下村 幸広氏

北海道旭川工業高等学校 情報技術科 教諭、U-16 プログラミングコンテスト実行委員

西原 翔太氏

国立研究開発法人 情報通信研究機構、ナショナルサイバートレーニングセンター 研究
技術員、一般社団法人 LOCAL 運営委員

朝倉 恵氏

さくらインターネット株式会社、さくらの学校支援プロジェクト シニアプロデューサー

■モデレータ

田中 邦裕氏

日本インターネットプロバイダー協会 常任理事、クラウド部会副部会長

さくらインターネット株式会社 代表取締役社長

18:30-20:30 懇親会 OM07

□9月13日（金）

9:30- 受付開始

10:00-10:40 JANOG44 のまとめ 平井 則輔氏 JANOG 会長

TDNOG 立上げ！ 馬場 聡氏 北海道総合通信網株式会社 執行役員 ソリューション推進

部長

10:40-11:15 帯域制御ガイドライン改定の概要

JAIPA 事務局長 木村 孝氏

11:15-11:45 くたばれ PPAP！～メールにファイルを添付する習慣を変えるところから始める働き方改革～

一般財団法人日本情報経済社会推進協会 大泰司 章氏

11:45-13:00 昼食休憩

13:00-13:15 『あさひかわのポテンシャル ～漢・有馬の本気見せます！～』

旭川市経済部企業立地課 課長 有馬有志氏

13:15-13:25 ゲーム・エンタメのネットワーク接続性に関する課題検討WG 設立について

JAIPA 副会長 立石 聡明氏

13:25-14:15 グラウンドワークで手づくりと協働のまちづくり

グラウンドワーク西神楽 事務局長 成田 敬氏

いなかのネズミ と まちのネズミ ～いなかをいかす ICT、いなかをころす ICT～

北方建築総合研究所 副所長 松村 博文氏

14:15-14:30 休憩

14:30-15:15 光コラボ事業者変更の課題と JAIPA での対応

インターネットユーザー部会

石前義行 ビッグロブ株式会社

高木大一郎 株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

上野敬之 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

15:15-16:00 接続料の算定に関する研究会 第三次報告書について

JAIPA 副会長 立石聡明氏 JAIPA 常任理事 小畑至弘氏

16:00-16:10 休憩

16:10-17:40 パネルディスカッション：JAIPA 20 周年記念セッション

～我々は何処から来て、何処へ行くのか？～

■パネリスト

長瀬貴志氏 山崎法律事務所 弁護士

青山満氏 GMO クラウド株式会社 代表取締役

久保真氏 ビッグロブ株式会社 執行役員

高橋佑至氏 株式会社ネットフォレスト 代表取締役

立石聡明氏 日本インターネットプロバイダー協会 副会長

■モデレータ

今野仁史氏 イーブロードコミュニケーションズ株式会社

17:40- 閉会挨拶

18:30- 懇親会 大雪地ビール館

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/isp/>

第 177 回 (2019/04/22) 【20 名】

第 178 回 (2019/06/18) 【40 名】

第 179 回 (2019/07/16) 【21 名】

第 180 回 (2019/08/21) 【22 名】

第 181 回 (2019/10/15) 【18 名】

- 第 182 回 (2019/11/20) 【29 名】
- 第 183 回 (2019/12/18) 【27 名】
- 第 184 回 (2020/01/29) 【22 名】
- 第 185 回 (2020/02/17) 【23 名】
- 第 186 回 (2020/03/18) 【21 名】

3. クラウド部会

部会長	青山 満	GMO クラウド株式会社
副部会長	田中 邦裕	さくらインターネット株式会社
副部会長	家本 賢太郎	株式会社クララオンライン
副部会長	宮内 正久	KROW 株式会社

■2019 年報告

・毎年開催の当部会主催「Cloud Conference2019」を9月5日（木）に品川グランドホールにて開催いたしました。本イベントは、クラウドサービスプロバイダ(IaaS/PaaS/SaaS) 、システムインテグレータ、ソリューションベンダーの多くが参加し、クラウド業界の“未来”について知見を深めるためのもので、クラウドを活用したサービスの提供企業様やクラウドの基盤の提供企業の経営層の方だけでなく、事業の企画・開発を担当される方や技術部門、マーケティング部門の方まで、クラウドサービス事業に携わる多くの方々にご参加頂いております。前年に引き続き各メンバー企業から、若手メンバーを出していただき、全体の企画、プログラム、進行、スポンサー集め等、多岐にわたってご尽力いただきました。いままで毎年7月開催で行ってききましたが、今年から9月開催に変更しました。今回はランチセッションに加え、ティータイムセッションも取り入れ、展示ブースの導線もこなれた感じがしました。参加者は482名と多くの方々に来ていただきました。詳細はこちらをご覧ください。

<https://cloudconference.jaipa.or.jp/>

・隔月（偶数月）で行っている JPCERT/CC との情報交換会は丸5年となり、現在も定期的に行っております。情報共有の Web サイトも充実し、この月は部会参加人数も増えている状況です。いずれの部会テーマにおいても重要なセキュリティ分野については、他部会との連携もととり、相互に協力していきます。

・「ISP&クラウド事業者の集い」については、5月16日（木）～17日（金）佐賀、9月12日（木）～13日（金）旭川を開催しました。日本のプログラム教育やデータセンター関係のセッション等の講演を企画しています。詳細の内容については、地域 ISP 部会の報告をご覧ください。

・2012年よりエンジニアリングに関するあらゆる事をテーマに勉強会を開催している CROSS ですが、当協会は2015年より係わっており、2016年度より主催団体となりました。それ以降、毎年開催してきましたが、2018年度は年1回のイベントはお休みして、平日定時後に開催される Tech-Study CROSS を継続的に開催しました。そして今年度は2019年10月4日（金）に横浜大さん橋ホールにて「CROSS Party 2019（第7回）」として開催しました。テーマは「興味の外側の自分に会いに行く」データ関連、技術的負債、エンジニアの働き方、IT 企業ではない企業でのエンジニアの働き方などテーマを元に、日本におけるトップエンジニアや有識者の方々がパネルディスカッションを行いました。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/cloud/>

第 86 回 (2019/04/03) 【27 名】

第 87 回 (2019/05/08) 【24 名】

第 88 回 (2019/06/05) 【22 名】

第 89 回 (2019/07/03) 【14 名】

第 90 回 (2019/08/07) 【24 名】

第 91 回 (2019/09/04) 【13 名】

第 92 回 (2019/10/02) 【30 名】

第 93 回 (2019/11/06) 【18 名】

第 94 回 (2019/12/04) 【14 名】

第 95 回 (2020/01/08) 【8 名】

第 96 回 (2020/02/05) 【13 名】

第 97 回 (2020/03/04) 【10 名】 リモート開催

4. インターネットユーザー部会

運営メンバー

石前 義行	ビッグロブ株式会社
上野 敬之	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
高木 大一郎	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
小林 学	NTT コミュニケーションズ株式会社
中田 諭輔	日本ネットワークイネイブラー株式会社

■2019 年度活動報告

・消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合等の検討結果に伴う各種調査、ヒアリング、報告関係の対応については、昨年度に引き続き毎回の部会にてそれぞれの会社の状況などを報告し合い、情報交換および見解の確認等を行っております。

・テレサ協 FVNO 委員会「番号移行関係 TF／消費者関係 TF」、関連する総務省「NTT 東西の光回線サービスの卸売りの事業者変更の在り方 TF 報告書」といった光卸関連の検討動向、また、H30 年度消費者保護ルールモニタリング会合、消費者保護ルールの検証に関する WG、電気通信市場検証会議、電気通信事業法の改正に伴う代理店届出制度、電気通信電話番号関係の制度改正といった総務省パブコメ検討、意見交換、情報共有を行っております。

・昨年 8 月に総務省「NTT 東西の卸売サービスの事業者変更の在り方についてのタスクフォース」にて、東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社（以下「NTT 東西」）の光コラボレーションサービスでの卸先事業者の変更（「事業者変更」）を実現する方針が決まり

「NTT 東西の卸売サービスの事業者変更の在り方についてのタスクフォース報告書」

http://www.soumu.go.jp/main_content/000579788.pdf

今まで実施していた転用とは異なり、事業者間での対応状況を把握していないと、適切なご案内が出来ないだけでなく、事業者間での「たらい回し」が発生する可能性が大きくなるため、JAIPA 内の光コラボレーション事業者の対応状況について、アンケートを実施し、回答いただいた事業者間で共有をしました。（調査項目は、各社が事業者変更に際し説明すべき事項や重要事項説明書に記載すべき事項であり、各社が公表すべき事項）

本アンケートをまとめ、JAIPA 事業者の情報共有を図るとともに、トラブルとなり易い事例と JAIPA での対応について、総務省、消費生活センター、消費者団体などと意見交換を実施しております。

また、9 月に行われた「ISP&クラウド事業者の集い in 旭川」にて発表しました。

■ 総務省消費者行政第一課への説明と意見交換

- ・トラブルとなり易い事項についてご説明（7 月 2 日）
- ・アンケート結果についてご説明（8 月 29 日）

■ 消費者団体との情報交換

- ・日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（8 月 6 日）
- ・東京都消費生活総合センター（8 月 19 日）

・電気通信電話番号関係の制度改正が5月22日に施行され、卸先事業者（FVNO・MVNO等）も電気通信番号使用計画の認定が必要となりました。また、転送電話サービスを提供している場合には、11月21日から本人確認が必要になりました。なお、非対面の本人確認については2020年4月1日から強化されます。電気通信番号使用計画の認定や本人確認の方法について各社で情報共有を行ってまいりました。

・消費者保護の観点では5月10日に電気通信事業法の改正が成立され、10月1日から代理店も自己の名前を告げず勧誘する事を禁じ勧誘である旨を告げる必要があるようになりました。また、代理店は届出制となり既存の代理店は昨年未までに届出が必要となりました。電気通信事業者は他社の電気通信役務を取り扱う事が多く、純粋な代理店の他、電気通信事業者でもある代理店も届出が必要でした。この届出について記載方法から届出・受付完了の状況等を共有し、代理店指導の強化を進めてきました。

業界全体の消費者保護の強化の動きに呼応して、総務省や業界団体の議論内容の積極的な情報収集や部会内への展開、消費者問題対応WGと呼応しての総務省研究会、および電気通信4団体との連携を引き続き行って参ります。

■ 部会開催 ■

詳細は Web サイトをご覧ください。 <https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/uup/>

第137回（2019/04/24）【11名】

第138回（2019/05/28）【20名】

第139回（2019/06/26）【19名】

第140回（2019/07/31）【16名】

第141回（2019/08/27）【13名】

第142回（2019/10/01）【15名】

第143回（2019/10/30）【17名】

第144回（2019/11/27）【16名】

第145回（2019/12/19）【15名】

第146回（2020/01/20）【11名】

第147回（2020/02/25）【15名】

第148回（2020/03/27）【14名】

5. 女性部会

部会長	井口 和彦	株式会社オキット
副部会長	土生 香奈子	ビッグローブ株式会社
副部会長	橋本 ゆり	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

■2019年活動報告

女性部会では、個人や会員企業が自社の価値観や殻に閉じず、視野を広く持ち知見を得ることで新しい可能性の発見や、それによって得られる成果を情報発信し、自己や自社、さらには JAIPA や業界全体・社会全体に貢献していくことを目標・目的に活動しております。

2019年上半期からは、部会長に株式会社オキットの井口氏を迎えることで、新しい「JAIPA 女性部会の在り方」について検討を深め、「キャリア・育成」「IT 通信系」「社会時事系」「企業働き方」という4ジャンルについて、「JAIPA 女性部会」としてどのように深掘しインターネット業界における実情を正確に情報発信できるか、各種企画と施策案を検討しております。

まずは、講演企画の第一弾として、LGBT を告白しながらも一般企業で働いている株式会社シンカの浜松氏にご登壇いただき、以下の勉強会を実施しました。

・勉強会

講演：目指せ！ダイバーシティ経営 ～LGBT 当事者が語る理解ある企業の作り方～

講師：株式会社シンカ 浜松氏

日時：2019年10月10日(木) 17:00～19:00

内容：

- 身近なマイノリティとは？
- LGBT 基礎知識～意外と身近な LGBT～
- 世界と日本の LGBT 事情
- カミングアウトの受け入れ方法、配慮すべき点
- 職場におけるトラブル事例
- LGBT 当事者の声
- 様々な企業の取り組み
- 今後すべき取り組みとは？

・2019年下期 恒例イベント実施

講演：エグゼクティブトーク

登壇者：株式会社オキット 土橋 整 氏

AXLBIT 株式会社 代表取締役社長 長谷川 章博 氏

日時：2019年12月20日(金) 17:00～ ※19:00より懇親会

場所：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

今後も、IT 業界のみならず、様々なジャンルの専門家や第一人者を招いた講演会、ディスカッション、勉強会や見学会を計画・実施し、異業種交流や他社・他部会との交流や合

同の企画などを予定しています。どなたでも参加していただける開かれた部会を目指しておりますので、このような活動に興味がある方のご参加をお待ちしております。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/women/>

- 第 108 回 (2019/04/15) 【5 名】今年度の進め方について、部会名、部会長について 他
- 第 109 回 (2019/06/03) 【4 名】部会長引継ぎ、今後の活動計画について 他
- 第 110 回 (2019/07/18) 【5 名】勉強会の企画、部会の目標設定について 他
- 第 111 回 (2019/08/22) 【5 名】第一弾企画及び今後の企画検討 他
- 第 112 回 (2019/09/26) 【5 名】第二弾企画検討、上半期のまとめ 他
- 第 113 回 (2019/10/10) 【26 名】勉強会講演：目指せ！ダイバーシティ経営
- 第 114 回 (2019/11/25) 【3 名】エグゼクティブトークの企画 他
- 第 115 回 (2019/12/16) 【26 名】エグゼクティブトーク、部会
- 第 116 回 (2020/1/30) 【4 名】エグゼクティブトーク振り返り、3 月勉強会の企画
- 第 117 回 (2020/2/26) 【4 名】3 月勉強会延期、来期の活動計画
- 第 118 回 (2020/3/13) 【4 名】テレワークアンケート検討、松山での部会紹介資料作成

6. モバイル部会

部会長	北村 和広	株式会社日本レジストリサービス
副部会長	安力川 幸司	ソフトバンク株式会社
副部会長	村田 篤紀	合同会社 DMM. com
副部会長	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副部会長	松岡 伸介	合同会社 double A one

・今年度7月より、部会長が2名増え、部会長1名、副部会長4名の体制になりました。

・モバイルの通信技術、端末の技術に関する学習の場の提供として勉強会を開催しております。

○5Gとは ～技術とマーケティングのはざままで～ ソフトバンク 竹岡航司氏

○「格安SIMのアフィリエイトサイトの運営と、今後の新規ユーザ獲得のポイント」末田正氏

○デジタル・プラットフォーマーについて 総務省 情報通信政策課 岡本氏

○中国のプラットフォーマー 澤田氏

○コアの仮想化 楽天モバイル 西脇氏

○総務省の歩き方（総務省組織や役割、審議会、委員会・研究会等の違いと役割）

○手軽に始められる sXGP(Private LTE) 実機デモ付 ～sXGP の実用化の進捗状況

・毎月のニュースダイジェスト

気がついたときにFacebookにニュースサイトを掲載して意見交換。毎月の部会で各ニュースについてディスカッションしています。

・毎年実施している海外モバイル調査を本年度は3月にマレーシアを対象に行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて残念ながら延期となった。マレーシア側の政府機関、MVO、MVNOからも実施を強く要望されていることから状況が落ち着き次第、実施する予定である。

・夏合宿開催

8月21日～23日の2泊3日で合宿（野反湖）を行いました。この合宿は勉強会を主体としてメンバーの交流を深める事を目的としています。場所は野反湖キャンプ場の管理事務所の一部を借り、国内周波数バンド割り当て、多様化するモバイルネットワーク、通信サービスでの特殊詐欺の実際と撲滅に向けて等をそれぞれ勉強ならびに議論を行いました。

・本合宿にて「特殊詐欺犯罪の撲滅に向けて（協会声明）」を提案、9月19日付けでWebサイトにも掲載されました。<https://www.jaipa.or.jp/topics/2019/09/post-19.php>

・他に、会員のモバイル事業参入の支援、政策提言等、行政への働きかけによる事業環境の整備、各種モバイル事業者への要望等の検討等も随時行っております。原則的に参加はJAIPA会員限定としていますが、必要に応じて部会長が承認した方も参加できます。

■部会開催■

詳細は Web サイトをご覧ください。<https://www.jaipa.or.jp/limited/minutes/mobile/>

第 43 回 (2019/04/26) 【13 名】

第 44 回 (2019/05/24) 【15 名】

第 45 回 (2019/06/21) 【12 名】

第 46 回 (2019/07/26) 【17 名】

第 47 回 (2019/08/30) 【13 名】

第 48 回 (2019/09/27) 【21 名】

第 49 回 (2019/10/25) 【14 名】

第 50 回 (2019/11/22) 【11 名】

第 51 回 (2019/12/27) 【18 名】

第 52 回 (2020/01/31) 【14 名】

第 53 回 (2020/03/03) 【15 名】 リモート開催

7. NGN ワーキンググループ

主査：会長補佐 木村 孝

NGN-WG は、2017 年 9 月に発足した NGN 接続料の算定に関する WG に活動を引き続き、活動を終了しております。

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースが 2018 年 11 月 26 日に、IPv6 社会実装推進タスクフォースに改名され、JAIPA としても参加しております。

以上

8. 消費者問題対応ワーキンググループ

主査：会長補佐 木村 孝

ICT サービス安心・安全研究会「消費者保護ルール実施状況のモニタリング定期会合」の開催や総務省のモニタリング会合から関連して報告要請を受けている事業者向けに総務省消費者行政一課からのコメント等、随時 WG 関係者に情報共有をしております。

9. 低炭素社会実行計画 WG

主査：会長補佐 木

村 孝

6 月 4 日と 12 日にそれぞれ経団連で低炭素社会実行計画の WG と実施説明会が開催されまして参加してきました。

WG メンバーの協力を得て、10 月に日本経団連に対して CO2 排出量のデータを提出しております。

10. ゲーム・エンタメネットワーク接続性課題検討ワーキンググループ

主査	立石 聡明	有限会社マンダラネット
主査	松本 昇	株式会社シーエスファーム
副主査	丹羽 健吾	株式会社 NTT ぷらら
副主査	佐藤元彦	株式会社コナミデジタルエンタテインメント
副主査	川島正伸	NEC プラットフォームズ株式会社
副主査	真野 桐郎	A10 ネットワークス株式会社

*副主査 3 名は JAIPA 非会員

- ・ P2P ゲームや家庭向け家電製品が、お客様のネットワーク環境によっては、接続できなかったり通信が切断してしまう現象を、業界を横断して知見を集め問題点の見える化、解決策やガイドラインを策定することで、ユーザーの不利益を解消する目的で起案し 7 月の JAIPA 運営委員会にて横断 WG が承認されました。
- ・ 8 月 1 日の第 1 回目 WG から毎月 1 回の WG 開催をおこない 2 月末時点で全 7 回のワーキンググループを開催しました。2019 年度のアウトプットとしてコンテンツの IPv6 推進の一

環として「IPv6 NW ゲームハッカソン」開催を企画しましたが、コロナウイルスの影響を鑑みて一旦中止の判断をしました。また3月のWGはオンラインでの開催を予定しております。

- 4月以降については、具体的な提言の作成や問題の対策を進めるための活動を重視して進める予定です。
- 2020年3月時点での WG Slack 参加者

協会の活動（日程順）

4月	<p>3日（水）第86回クラウド部会 9日（火）第183回行政法律部会 15日（月）第108回女性部会 22日（月）第177回地域ISP部会 23日（火）第131回運営委員会 24日（水）第137回インターネットユーザー部会 26日（金）第43回モバイル部会（at. 赤羽会議室）</p>
5月	<p>8日（水）第87回クラウド部会 9日（木）第183回行政法律部会 16日（木）～17日（金）第51回ISP&クラウド事業者の集いin佐賀 21日（火）2019年度第1回理事会 24日（金）第44回モバイル部会 28日（火）第138回インターネットユーザー部会</p>
6月	<p>3日（月）第109回女性部会 5日（水）第88回クラウド部会 11日（火）第185回行政法律部会 12日（水）低炭素社会実行計画WG「2019年度フォローアップ調査 実施説明会」 17日（月）2019年度定時総会（at. ホテルグランドアーク半蔵門） 17日（月）2019年第2回理事会（at. ホテルグランドアーク半蔵門） 18日（火）第178回地域ISP部会 21日（金）第45回モバイル部会 25日（火）第139回インターネットユーザー部会</p>
7月	<p>2日（火）第186回行政法律部会 3日（水）第89回クラウド部会 11日（木）～12日（金）沖縄ICTフォーラム2019in与那国 16日（火）第179回地域ISP部会 17日（水）第132回運営委員会 18日（木）第110回女性部会 26日（金）第46回モバイル部会（at. NTTコミュニケーションズ） 31日（水）第140回インターネットユーザー部会</p>
8月	<p>1日（木）第1回（キックオフ）ゲーム・エンタメのネットワーク接続性に関する課題検討WG（at. A10ネットワークス） 5日（月）第187回行政法律部会 7日（水）第90回クラウド部会 20日（火）第133回運営委員会 21日（水）第180回地域ISP部会 21日（水）～23日（金）モバイル部会夏合宿2019（at. 群馬県中之条町（野反湖）） 22日（木）第111回女性部会（at. ビッグロブ株式会社） 27日（火）第141回インターネットユーザー部会</p>

	30日(金)第47回モバイル部会
9月	3日(火)第188回行政法律部会 4日(水)第91回クラウド部会 10日(火)第2回ゲーム・エンタメのネットワーク接続性に関する課題検討WG (at. コナミデジタルエンタテインメント社) 12日(木)～13日(金)第52回ISP&クラウド事業者の集い in 旭川 17日(火)帯域制御ガイドライン運用基準検討協議会 18日(水)第134回運営委員会 26日(木)第112回女性部会 (at. ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社) 27日(金)第48回モバイル部会
10月	1日(火)第142回インターネットユーザー部会 2日(水)第92回クラウド部会 8日(火)第189回行政法律部会 11日(金)第3回ゲーム・エンタメのネットワーク接続性に関する課題検討WG (at. NTT インターコミュニケーション・センター) 15日(火)第181回地域ISP部会 16日(水)2019年度第3回理事会 24日(木)帯域制御ガイドライン運用基準検討協議会 25日(金)第49回モバイル部会 30日(水)第143回インターネットユーザー部会
11月	6日(水)第93回クラウド部会 12日(火)第190回行政法律部会 19日(火)第135回運営委員会 20日(水)第182回地域ISP部会 22日(金)第50回モバイル部会 25日(月)第113回女性部会 27日(水)第144回インターネットユーザー部会
12月	4日(水)第94回クラウド部会 11日(水)第191回行政法律部会 16日(月)第114回女性部会 17日(火)第136回運営委員会 18日(水)第183回地域ISP部会 19日(木)第145回インターネットユーザー部会 27日(金)モバイル部会 in 赤羽
1月	8日(水)第95回クラウド部会 15日(水)第192回行政法律部会 20日(月)第146回インターネットユーザー部会 28日(火)賀詞交歓会&20周年記念パーティ 29日(水)第184回地域ISP部会 30日(木)第115回女性部会 31日(金)第52回モバイル部会
2月	4日(火)第193回行政法律部会

	5日（水）第96回クラウド部会 17日（月）第185回地域ISP部会 18日（火）第137回運営委員会 25日（火）第147回インターネットユーザー部会
3月	3日（火）第53回モバイル部会 4日（水）第97回クラウド部会 10日（火）第194回行政法律部会 13日（金）第116回女性部会 17日（火）2019年度第4回理事会 18日（水）第186回地域ISP部会 27日（金）インターネットユーザー部会

協賛・後援への協力

1. 共催：「第 31 回ブロードバンド特別講演会」（2019 年 5 月 10 日）
特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション（BA）
2. 後援名義使用：「個人情報保護セミナー」（2019 年 5 月 16 日～7 月 5 日開催）
一般財団法人日本データ通信協会
3. 協力：「第 22 回全国中学高校 Web コンテスト」（2019 年 5 月～2020 年 3 月 31 日）
特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会
4. 後援名義使用：「Internet Week ショーケース in 仙台」（2019 年 5 月 30 日～31 日）
一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター（JPNIC）
5. 後援名義使用：「OpenStack Days Tokyo 2019 / Cloud Native Days Tokyo 2019」（2019 年 7 月 22 日～23 日開催）
OpenStack Days Tokyo 2019 実行委員会、CloudNative Days Tokyo 2019 実行委員会
6. 後援名義使用：「Security Days Fall 2019」（名古屋・大阪・東京）「Email Security Conference 2019」（大阪・東京）（名古屋 2019 年 9 月 26 日、大阪 2019 年 10 月 4 日、東京 2019 年 10 月 9 日～11 日）
株式会社ナノオプト・メディア
7. 後援名義使用：フィッシング対策セミナー2019（2019 年 10 月 25 日）
フィッシング対策協議会
8. 後援名義使用：「第 13 回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2019」（2019 年 11 月 8 日）
特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム（ASPIC）
9. 後援名義使用：「第 19 回迷惑メール対策カンファレンス」（2019 年 11 月 14 日～15 日）
一般財団法人インターネット協会
10. 後援名義使用：「Internet Week 2019」（2019 年 11 月 26 日～29 日）
一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター（JPNIC）
11. 後援名義使用：「データセンター・イノベーション・フォーラム 2019」（2019 年 12 月 4 日）
データセンター・イノベーション・フォーラム プログラム委員会／株式会社インプレス
12. 共催：「第 32 回ブロードバンド特別講演会」（2019 年 12 月 11 日）
特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション（BA）
13. 後援名義私用：「Security Das 2020」（大阪 2020 年 1 月 31 日、東京 2020 年 2 月 5 日～7 日、名古屋 2020 年 2 月 20 日）
株式会社ナノオプト・メディア